

撮影実習時についてのアンケート結果

■目的:本調査は、2020年、新型コロナウイルス感染拡大を防止しながら、授業で撮影実習を行う際の対応の仕方に関するアンケート結果である。

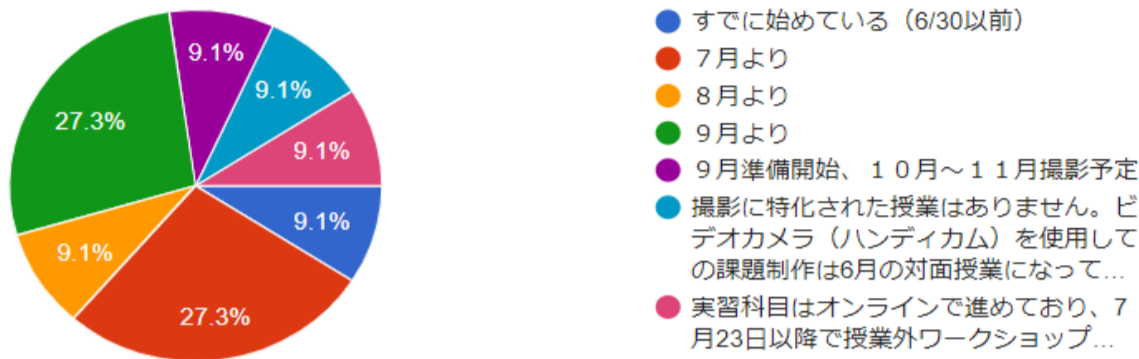
■回答件数:11件

■アンケート結果

1,

撮影実習を始める時期はいつですか

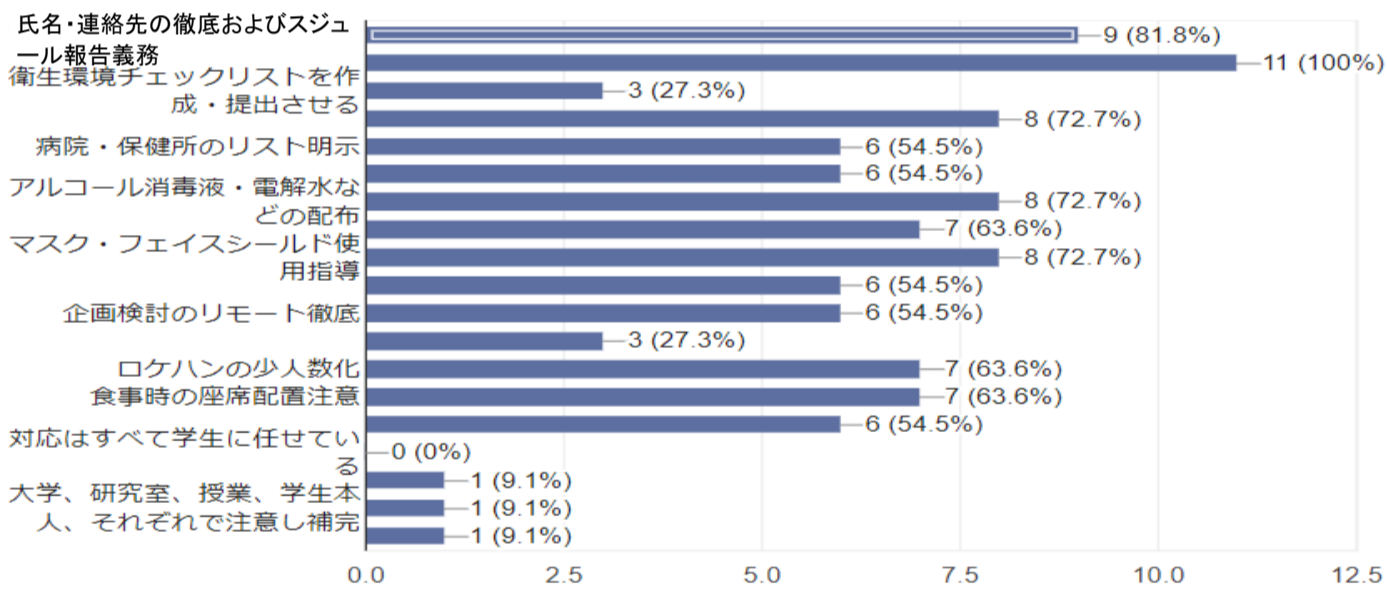
11件の回答



2,

実習開始時の対応はどのようにしていますか。実施(予定)をチェックしてください。

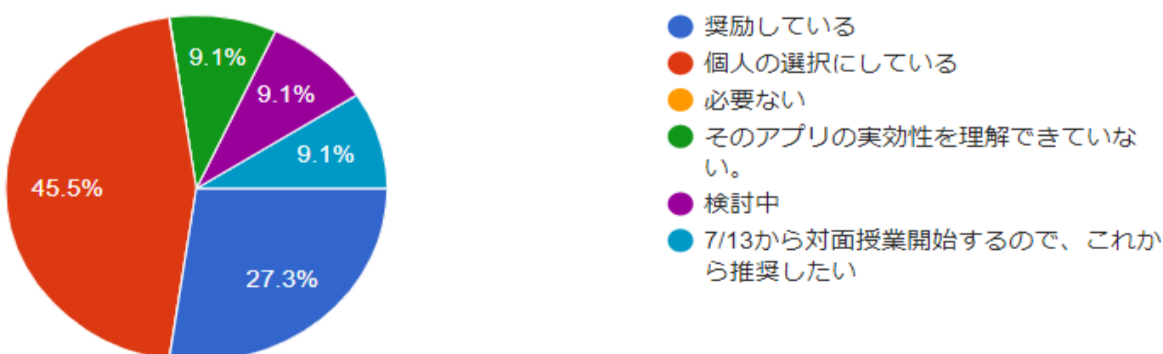
11件の回答



3,

「厚労省・接触確認アプリケーション」のインストールを奨励していますか

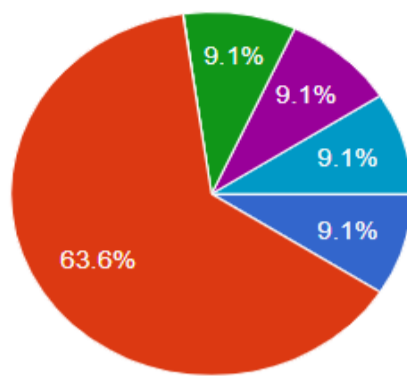
11件の回答



4,

PCR検査あるいは唾液による抗原検査が具体的かつ簡便になった場合に学生を受けさせますか

11 件の回答

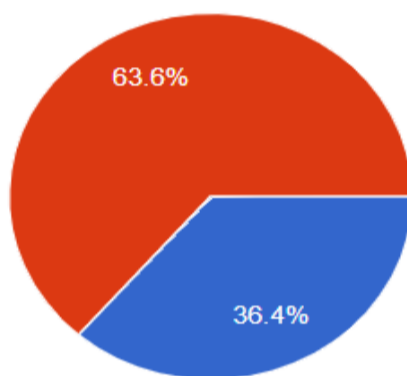


- 義務化する
- 個人の選択でよい
- 受けなくてもよい
- 検討中
- 可能なら受けさせたいが義務化するには予算の問題もあると思う
- 簡便になった場合に検討します

5,

学生に感染者が出た場合の対応はできていますか

11 件の回答

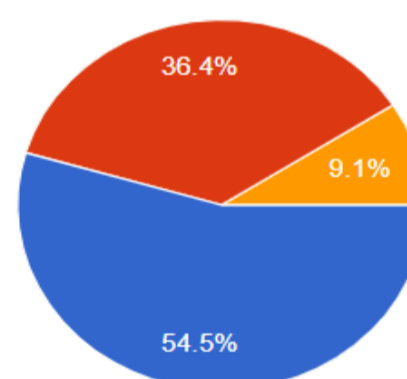


- マニュアルで配布している
- 学校側の方針はある
- 学生に任せている
- できていない

6,

組織における対外的な対応責任者は決まっていますか

11 件の回答

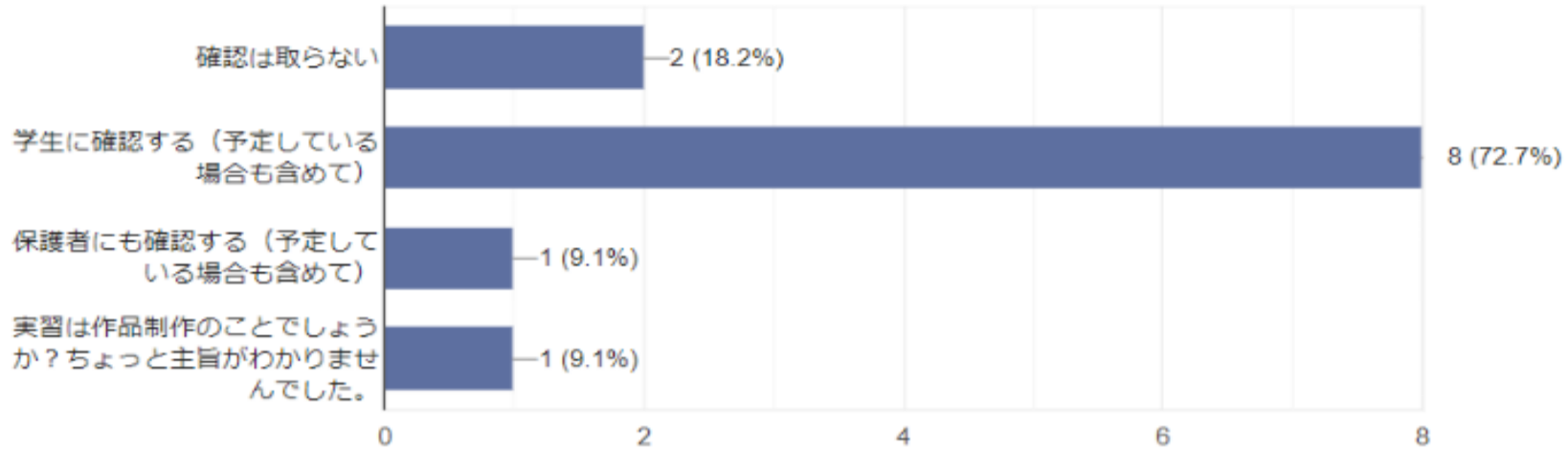


- 決まっている
- 決まっていない
- 組織レベルにおいて異なります

7,

実習にあたって保護者・学生への参加確認を取りますか（理由やご意見は「その他」欄にお書き下さい）

11件の回答



8, 実習開始にあたって不安なこと、他校へのご質問など

・「PCR検査あるいは唾液による抗原検査が具体的かつ簡便になった場合に学生を受けさせますか*」の質問の答えは呈示の三択ではなく、ケースバイケースだと今は考えています。出演俳優が明らかな濃厚接触をする場面撮影を可能にするためには検査での陰性確認は必須だと考えます。

・作成したガイドラインをもとに手探りでやっていくが、状況次第では実習の実施方法の見直しも検討している。